

# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：北海道開発局建設部地方整備課  
 担当課長名：吉井厚志

事業名	市道 <sup>はなかわみなみ しょうどおり</sup> 花川南5条通	事業区分	地方道	事業主体	石狩市
起終点	自：北海道石狩市花川南5条 至：北海道石狩市花川南5条	延長	0.6km		

**事業概要**  
 市道花川南5条通は、石狩市花川南・樽川地区から札幌市を結ぶ延長約2kmの幹線市町村道であり、鉄道がなく自動車交通が唯一の交通手段である石狩市にとって通院、通勤、通学、買い物等の地域社会生活に密着した生活道路として重要な路線である。  
 本事業は、隘路解消を目的とした約0.6kmの拡幅整備を行うものである。

**事業の目的、必要性**  
 当該区間の整備は、札幌市と石狩市の地域間の連絡強化及び歩行者空間の確保により交通安全の向上に大きく寄与するものである。

全体事業費	6億円		計画交通量	8,610台/日		
費用対効果分析結果	B/C	1.5	総費用	6億円	総便益	9億円
			（事業費：6億円 維持管理費：0億円）		（走行時間短縮便益：8億円 走行費用減少便益：1億円 交通事故減少便益：0億円）	基準年：平成15年

**感度分析の結果**

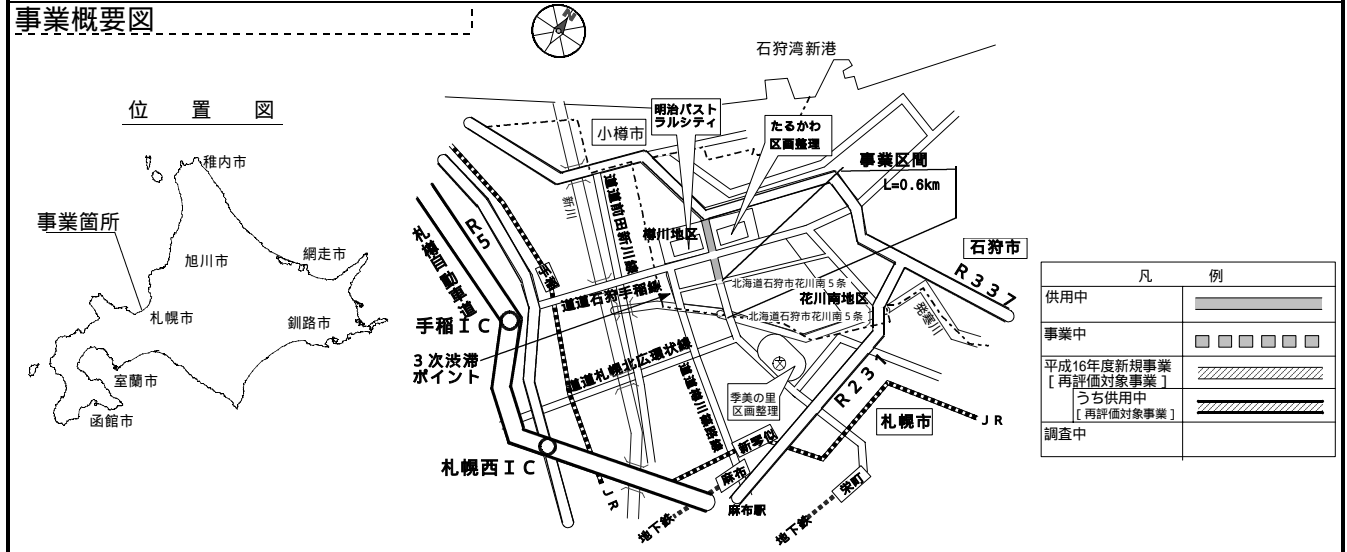
交通量変動	B/C=1.6 (交通量 +10%)	B/C=1.4 (交通量 -10%)
事業費変動	B/C=1.3 (事業費 +10%)	B/C=1.7 (事業費 -10%)
事業期間変動	B/C=1.5 (事業期間 +20%)	B/C=1.5 (事業期間 -20%)

**事業の効果等**

- 円滑なモビリティの確保（現道等に、当該路線の整備より利便性の向上が期待できるバス路線が存在する）
- 国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる）
- 歩行者・自転車のための生活空間の形成（自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500台/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる）

他2項目に該当

**関係する地方公共団体等の意見**  
 花川南5条通の拡幅整備は、札幌市と石狩市の地域間交流の促進及び交通安全の向上に重要な役割を果たすことが期待されており、平成4年度より石狩市、札幌市（接続路線は平成15年度より事業中）から早期整備の要望を受けている。  
 なお、当該区間は、平成15年3月3日に都市計画決定を受けている。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

